



大隅半島を巡る 自転車のイベントを開催

2月12日(日)、(株)おおすみ観光未来会議主催による「サイクルロゲイニングinおおすみ」が開催され、町内外から12チーム34名が参加しました。

ロゲイニングとは地図上に示された場所をできるだけ多く制限時間内に巡り、得点を重ねていき、その合計得点で順位を競うチーム戦のスポーツです。大崎町中央公民館が発着地点となり、参加者はチームで作戦を練った後、大崎町内や東串良町、志布志市、曾於市を巡りました。

ゴールでは、大崎町商工会女性部が「お疲れ様でした」とひとりひとりに言葉を掛けながら、おしるこを手渡し、参加者は笑顔で受け取っていました。

抽選会では大隅半島各市町の豪華な特産品が全員に贈られました。



子ども会大会3年ぶりに開催

2月18日(土)、町子ども会育成連絡協議会主催による「令和4年度町子ども会大会」が、大崎町中央公民館において開催されました。

各分館の子ども会から選出された10名の小中学生実行委員が運営を担い、司会進行や受付などをおこないました。大会では、持留小学校児童による合奏やかごしま弁による劇、志布志市のボランティアグループ「かみふうせん」の山元さんによるパネルシアター公演がありました。

新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となりましたが、それぞれ工夫を凝らした演出に、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起こっていました。



鹿児島県コミュニティづくり 推進大会会長賞を受賞

2月3日(金)、かごしま県民交流センターにおいて「鹿児島県コミュニティづくり推進大会」が開催され、大崎町衛生自治会が地域コミュニティ組織部門において会長賞(最高賞)を受賞しました。

令和4年度の大会テーマを「人をつなぐ、地域の豊かな未来づくり」と掲げ、共生・協働による地域社会づくりに積極的に取り組み成果を上げている団体・企業・学校を、共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体として表彰しています。

萩原洋一衛生自治会長は「この賞を励みに、今後も会員の皆さんとともに衛生自治会は、どこよりも、人に優しい町づくりをめざしてコミュニティづくりを推進していきたいと思います」と話されました。